



令和8年度 三好市立芝生小学校グランドデザイン



徳島教育大綱

基本方針

個性と国際性に富み、夢と志あふれる「人財」の育成

学校教育目標

ともに学び ともに高めあう
知・徳・体の調和のとれた子どもの育成

三好市教育振興計画

「郷土を愛し、生涯を通して『学び』を実現する教育の創造」

三好市教育委員会 基本目標

「一人ひとりが輝く、活力ある教育の推進」

三好市教育委員会 学校教育重点施策

めざす学校像

- ◎児童が学びたい学校
- ◎保護者が通わせたい学校
- ◎教職員が勤めたい学校

めざす子ども像

やさしく

思いやりのある子

かしこく

進んで学びあう子

たくましく

健康でねばり強く
努力する子

めざす教師像

- ◎人間性豊かで信頼される教職員
- ◎専門性を高め、授業改善に努める教師
- ◎家庭や地域との信頼を築き、ともに伸びようとする教師

ナンバーワンスクール

郷土を愛し、未来を切り拓く児童の育成

地域とともにある学校づくり

ステップアップスクール

よく聴き考え、自分の言葉で表現できる児童の育成

豊かな心

重点項目①互いを尊重し合う心を育む、人権教育を推進する。

【方策1】「支援教育便り」の発行や多様性に関する指導を通じ、個性を尊重し合う意識を醸成する。

【方策2】人権標語や人権集会の実践を通じ、差別のない明るい学級・学校づくりを推進する。

【方策3】「やるキッズ班(異学年集団)」による活動や、「なかよくなるうDAY」での全校遊びを通じ、学年を超えた交流と豊かな人間関係を構築する。

重点項目②道徳的な実践力を高める教育活動を推進する。

【方策1】「自ら考え、議論する道徳」の授業実践を推進する。

【方策2】朝のあいさつ運動を通して、礼儀やマナーの定着とともに、相手を尊重する心の育成を図る。

【方策3】三村用水学習や地層学習等の地域学習を充実させ、郷土愛を育む。

重点項目③豊かな心を育むため、体験活動の充実を図る。

【方策1】ゲストティーチャーや学校ボランティアの方と共に活動をする中で、社会性を育む。

【方策2】こども園、中学校、支援学校との校種間交流を通して、コミュニケーション能力の向上とよりよい人間関係の構築を図る。

学力向上

重点項目①基礎・基本の定着を図り、自己表現力を高めることで、確かな学力の向上に取り組む。

【方策1】学年の実態に応じた授業の振り返りを、各時間ごとや単元ごとに行うようにする。

【方策2】自己肯定感を高めるための成功体験を積ませるために、外部講師を活用した体験活動や各学年での交流体験を取り入れる。

【方策3】発表に不安のある児童には、思考を可視化する「書く時間」を確保し、考えを言語化できるよう支援する。また、聴き手が温かい相槌や視線で応える「傾聴の姿勢」を育成し、安心して発言できる学級風土を醸成する。

重点項目②読書活動の充実を図り、思考の基盤となる読む力を高める。

【方策1】あおぞら号(移動図書)や学級文庫、読み聞かせ活動を活用して、自分では選べないような多様な本に触れる機会を設け、読書への関心を高める。

【方策2】並行読書を通して多角的に物事を見ることができるようにし、物語や説明文への理解を深められるようにする。

【方策3】読む際には、重要な箇所や課題に関連する部分にサイドラインを引いたり、丸で囲んだりして、ポイントを意識しながら読み進められるようにする。

体力向上

重点項目①「体力向上計画」に基づき、心身の健康な体づくりを推進する。

【方策1】業間休みにおける「仲良くなるうデー」の参加率を100%にするとともに、終了後も外遊びを続ける児童を増やす。

【方策2】新体カテットの項目に準じた運動や、体幹を鍛える運動を体育の授業で行い、体カテットのスコアアップを図る。

【方策3】体育の授業で、準備運動に体力向上に結びつくトレーニングを、学年に応じて行う。

重点項目②食育の推進により、健康な生活習慣を確立する。

【方策1】食べ始め10分間を「かみかみタイム」として放送等で呼びかけ、よくかんで食べることを意識できる児童の割合を100%にする。

【方策2】栄養教諭による食育等の指導を年1回行う。

【方策3】学期に1回以上の保健指導や生活改善の時間(朝会等)を確保し、「早寝・早起き・朝ご飯」を中心とした規則正しい生活習慣の確立を図ることで、達成率90%以上をめざす。

重点項目③体育的活動への積極的な参加を促し、運動に親しむ習慣を育む。

【方策1】体操・水泳・陸上・タグラグビー・駅伝大会等への参加率90%以上をめざす。

学校経営基本理念 『学校だいすき100%!~どの子にも笑顔、よろこび、希望があふれる学校に~』